

# 滝沢ダムの貯水位が最低水位に到達しました。

独立行政法人水資源機構 荒川ダム総合管理所

日頃より滝沢ダム建設事業にご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。  
滝沢ダムでは平成20年4月より水位低下を行い、平成21年7月14日に最低水位に到達しました。

## 滝沢ダムの試験湛水について

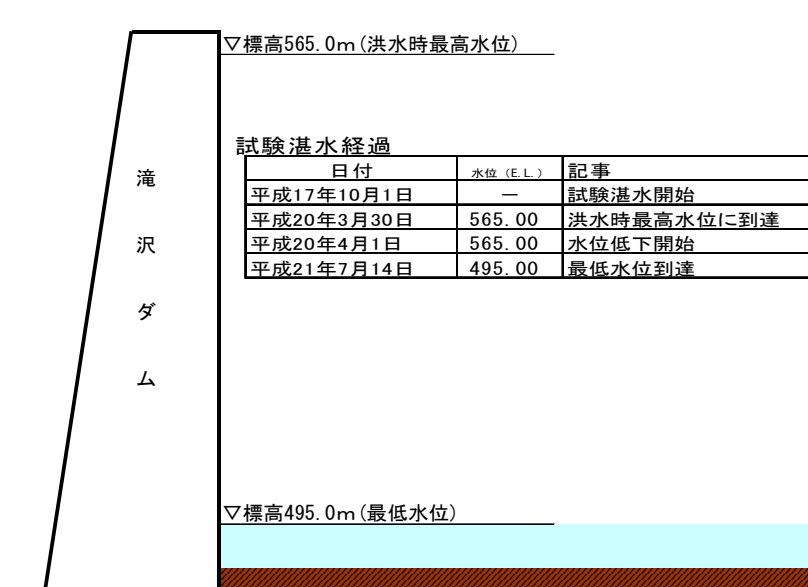
試験湛水とは、ダム貯水位を最低水位から洪水時最高水位の範囲内で、上昇及び下降させ、ダム堤体、基礎地盤及び貯水池周辺地山の安全性を確認することです。

滝沢ダムでは、平成17年10月より試験湛水を開始し、平成20年3月30日にダムの洪水時最高水位に到達、平成21年7月14日に最低水位に到達しました。

滝沢ダムでは、試験湛水の実施期間内において、水位の上昇及び下降がダム堤体・基礎地盤・貯水池周辺地山の安全性に影響を与えないかを確認するために、堤体や基礎地盤からの浸透量、揚圧力の観測、堤体の変形量測定・貯水池周辺地山の観測等を実施しました。

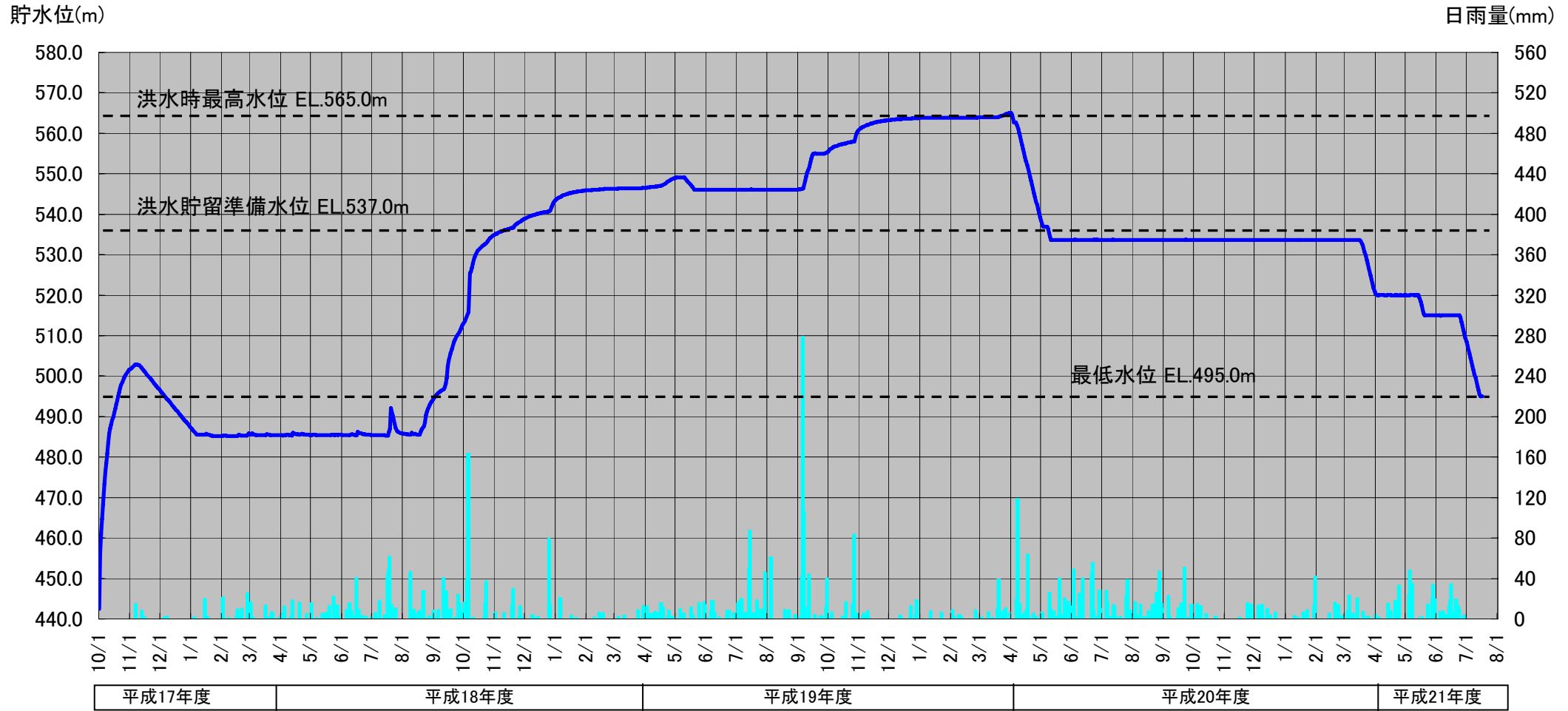
なお、滝沢ダムでは、試験湛水中に斜面変状が発生したため、斜面对策工事を実施してきました。

今後は、水位を回復させつつ引き続き工事を実施していきます。



問い合わせ先  
(独)水資源機構 荒川ダム総合管理所  
滝沢ダム管理所  
埼玉県秩父市大滝3021  
電話 0494-55-0090

# 滝沢ダム試験湛水の経過



## 試験湛水中のダムの様子

試験湛水開始



平成17年10月2日撮影

洪水時最高水位到達



平成20年3月31日撮影

最低水位到達



平成21年7月14日撮影